

第2回国立市環境審議会修正対応表

①亀山会長 ②倉本委員 ③清水委員 ④塚田委員 ⑤二宮委員 ⑥三田委員 ⑦川野委員

No.	発言者	委員発言要旨	対応
1	①	・ 図表に、番号とタイトルをつけること。	・ 全体を通して修正
2	③⑤	・ 全体を通して用語の統一をすること。	・ 全体を通して修正
3	③	・ 市街地の緑、自宅の庭の緑などについては、第1章の「緑の機能と国立市における捉え方」にも記載してはどうか。	・ p5 ①生き物たちの生息空間に加筆
4	②	・ 緑の防災機能（延焼防止）は、市内にはそぐわないのではないか。	・ p6 延焼防止機能ではなく、防災の観点から、自然災害に対する都市のレジリエンス機能を記載
5	④	・ 上位計画である第5期基本構想と計画期間がずれているが、どのようになるのか。	・ p7 第5期基本構想の計画期間との関連性はあまりないため、本計画の計画期間のみの記載に修正
6	②	・ 生態系サービスの説明が必要。	・ p8 コラムに加筆
7	②	・ 湧水の涵養域を図示できないか。	・ p10 集水域の図を挿入
8	①	・ 主な実績が分かりづらい。表のタイトルが必要である。	・ p31～35 表タイトルを表記し、趣旨を表現
9	②	・ 拠点以外の国立の市街地に生息する一般的な生き物について記載してほしい。	・ p36 (1) 国立市の植生に加筆
10	②	・ 市街地の緑（自宅の庭の緑など）について、記載してほしい。	・ p36 (1) 国立市の植生に加筆
11	②	・ 写真の動植物の保全上の意義について、簡単な説明を付ける。	・ p37～44 各写真にキャプションを追記
12	①	・ 生き物の生息拠点の特徴がまとめられているが、この表に対する図がほしい。	・ p50 国立の生物の特徴を示す平面図を作成
13	①	・ 断面図については、一般的な住宅街のイメージも付け加えてほしい。	・ p51 図2-16を修正
14	②	・ 重要種の一覧については、市民が分かるように、解説を記載してはどうか。	・ p51 (5) 重要種の確認状況を加筆
15	②	・ 取組方針1の国立ならではの緑の保全には、自宅の緑の考え方を加えたほうが良い。	・ p82 取組方針1に加筆
16	②	・ エコロジカルネットワークのマイナス面についても記載したほうが良い。	・ p88 エコロジカルネットワークの形成に加筆
17	①	・ 緑の将来像については、唐突感があり分かりにくい。先に、緑の配置方針の図を出した方が理解しやすいのではないか。	・ p90 将来像と内容が類似していたため、緑の配置方針と統合した形で修正
18	②	・ 緑化重点地区の推進箇所について、特に市が保有していない箇所については、本来は主体と協議して、方針をたてていただきたい。ただ、計画の策定には間に合わないので、主体と交渉する旨を記載いただきたい。	・ p91 一橋大学 p93 谷保天満宮一帯 p94 滝乃川学園、矢川おんだし一帯に記載
19	⑦①	・ 進捗管理について、もう少し具体的に記載したほうが良い。また、計画の見直し時期について記載したほうが良い。	・ p126 5-2進捗管理を修正
20	⑤	・ 緑に関する企業の社会貢献活動についても、記載してはどうか。	・ コラムにて記載予定